

CORPORATE PROFILE

会社案内





大和バルブ 彦根工場

工場面積

敷地 21,400㎡(6,500坪)
建物 9,200㎡(2,800坪)

生産設備

各種 加工機 (CNC旋盤、MC、専用機)
バルブ自動加工機
バルブ自動組立ライン
バルブ自動検査ライン
バルブ自動塗装ライン
バルブ自動包装ライン
自動保管システム
中周波電気溶解炉 (大丸工業 (株))
自動造型鋳造ライン (大丸工業 (株))

支援設備

2D・3D CAD (コンピューターエディットデザイン) システム
3Dプリンター
デジタルマイクロスコープ

ISO9001

- ・適用規格：
ISO 9001: 2015
- ・登録の範囲：
バルブ (仕切弁、玉形弁、逆止弁、ボール弁、電動弁、
空気圧弁等)、ストレーナ類、電動操作機の設計・製造
- ・初回登録日：
2000年6月2日
- ・2015版登録日：
2017年5月10日
- ・対象：
株式会社大和バルブ 東京本社・彦根工場

ISO 14001

- ・適用規格：
ISO 14001: 2015
- ・登録の範囲：
バルブ (仕切弁、玉形弁、逆止弁、ボール弁、電動弁、
空気圧弁等)、ストレーナ類、電動操作機の設計・製造
- ・初回登録日：
2012年6月11日
- ・2015版登録日：
2017年5月10日
- ・対象：
株式会社大和バルブ 東京本社・彦根工場



歴史

大和が歩んできた
これまでの道のり
を写真とともに
振り返ります。



未来

大和の現在、そし
てこれからの未来
を担う人・製品群
をご紹介します。



工程

バルブの製造工程
「企画・設計」から
「包装・出荷」まで
を追いかけます。



こだわり

バルブ一つ一つへ
込められている
大和のこだわり
をご紹介します。



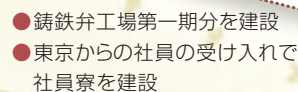
拠点

ご要望に少しでも
迅速に対応する
ための全国各拠点
をご紹介します。



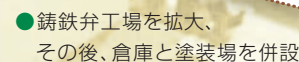
第1期

昭和43年(1968年)～



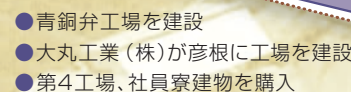
第2期

昭和45年(1970年)～



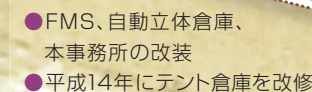
第3期

昭和48年(1973年)～



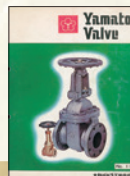
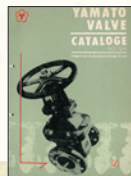
第4期

平成7年(1995年)～



沿革

大正	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和		昭和	昭和	昭和		昭和	昭和	昭和	昭和		平成		平成	平成	平成	平成	平成		平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和		
8年9月	→26年2月	→29年3月	→43年7月	→45年8月	→47年7月	→47年8月	→48年4月	→6月	→49年3月	→6月	→50年7月	→51年10月	→54年9月	→59年5月	→62年5月	→63年4月	→63年7月	→3年8月	→7年11月	→9年5月	→12月	→12年6月	→16年7月	→17年5月	→18年10月	→20年6月	→20年8月	→24年6月	→24年8月	→27年5月	→30年2月	→30年3月	→30年10月	→31年4月	→2年2月
ヤマト商工社を設立	工業株式会社と改称。	商号を大和バルブ	工業標準化法に基づく日本工業規格表示許可工場となる	彦根工場の建設に着手し、 第一期工事 が完了する。 鋳鉄工場操業開始	J I S取得（鋳鉄弁）	彦根工場 第二期工事 が完了、鋳鉄工場を増設。	大阪支店開設（現関西第一・二営業所）	彦根工場 第三期工事 が完了、青銅弁加工工場操業開始	J I S取得（青銅弁）	大丸工業(株)が開業	青銅鑄造工場建設工事完了。 操業開始し、青銅鑄造・加工の一貫生産体制を整備	九州営業所開設	日立バルブ株式会社と青銅弁の業務提携	日立バルブ株式会社とバタフライ弁の業務提携	名古屋営業所開設	横浜営業所開設	名古屋営業所移転（現在地）	本社移転（現在地）	東北営業所移転（現在地）	埼玉営業所・現埼玉・北関東営業所移転（現在地）	広島出張所開設（現広島営業所）	本社・彦根工場ISO14001認証取得	タレット式2スピンドル型回転チャック付CNC旋盤導入	新J I S取得（青銅・鋳鉄）	北関東出張所開設（現埼玉・北関東営業所）	大連大丸工業有限公司にてCCS／G3204・2004（節水製品） 認証取得	中国大連大丸工業有限公司設立	彦根工場ISO9001認証取得	青銅鑄造工場に自動注湯ライン導入	新製品ダイレクト弁（つなぎ名人）の発売開始	彦根工場 第四期増設工事 完了、多品種生産システム（FMS）工場を新設、自動立体倉庫の設置、自動塗装ラインの新設、事務所の新築	社名を(株)大和バルブに変更			





拓かれる未来

大和の現在

future of yamato



シンプルヤマトで お客様にお応えします。

平素は格別のご愛顧を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

弊社は大正8年(1919年)に創業以来バルブ専門メーカーとして、桜にY印の大和マークの製品を皆さまにお届けして、おかげさまで100周年を超える事ができました。

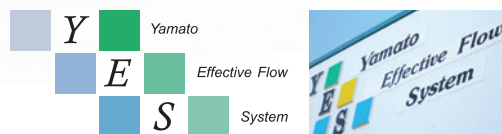
顧客第一主義をモットーにお客様には常に高品質な製品をご提供することを心がけてまいりました。青銅製品は自社内で鋳造、加工、組立、出荷と一貫体制を保持し、品質を維持、向上させる一助となっております。また、弊社グループ企業、大連大丸有限公司もJIS青銅仕切り弁の製造工場となり、同様の日本品質を持つ主力製品の生産工場として加わりました。

業界は益々ニーズが多様化し、またIoT、AIなど技術革新の新しい波が押し寄せてくるなか、市場ニーズにお応えできるよう新技術、新製品の開発に力を注いで参りたいと存じます。

またグローバル化に対応できる国際ブランドとしてのYAMATOの確立も重要な位置付けとしております。

製造業の基本である、より安く原材料を仕入れ、より品質の高いものを、より安く、より早くつくり、お客様により早くお届けするというシンプルな考えを大事にしています。お客様、社会に貢献できる企業になれるよう努力して参る所存でございます。なお一層のご支援ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長
伊 東 利 一



YESとは、<Yamato Effective flow System>を略した当社のキャッチフレーズです。各種バルブの製造・販売を中心とした効果的かつ迅速な活動により、お客様のニーズを的確にとらえる当社の姿勢を表しています。



大和の技術

バルブの製造工程

work process



企画・設計



鑄造



加工



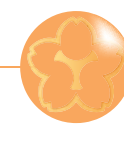
組立



検査・塗装



包装・出荷



大和バルブの製品は、豊かな水を湛える琵琶湖やバルブの産地として有名な滋賀県彦根市で製造しております。

大和バルブの彦根工場では昭和43年の第一期工事以来、数回の拡張工事を行い、現在では、製品の企画から発送までの機能を持っております。特に青銅弁はグループ企業である大丸工業株式会社で鑄造を行い、一貫した生産体制を取っております。



企画・設計

「経営理念」と「品質方針」に基づき、顧客ニーズを第一に考えた新製品の企画・開発、また従来製品のブラッシュアップのための商品企画等が行われています。



◀顧客ニーズを第一に考えて、技術開発会議が行われます



▲厳しい品質条件をクリアするために何度も検査を行っています



鑄造

併設する大丸工業(株)は、月産120tの生産能力を誇り、コンピュータ制御の自動注湯システムにより鉛フリー青銅鑄物を始め、各種青銅鑄物を生産しています。こうして出来上がった鑄物が大和バルブの工場に運び込まれます。



◀砂で鑄物の型を取り、中に空洞を作るための中子を入れていきます



◀自動注湯システム(写真下段)のプログラムを組んでいます



▶自動注湯システムにより、「湯」と呼ばれる電気炉で溶かされた金属が素早く正確に注がれています



加工

工場内へ運び込まれた鑄物や棒材は、CNC旋盤やバルブ専用加工機などによって高精度に加工されます。そして必要な部品が集まると、次の組立工程へと移動していきます。



◀平成20年8月にタレット式CNC旋盤を導入しました

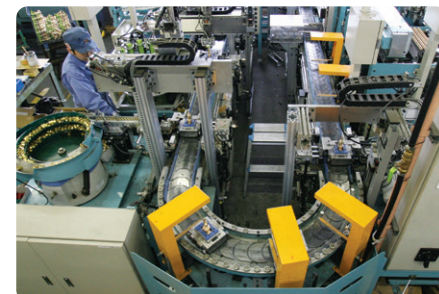


▶受け継がれてきた技術は日々磨かれています



組立

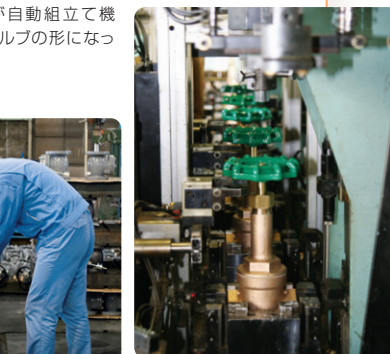
大和バルブの誇る青銅バルブは24時間稼働が可能な自動組立て機により、日々数多く生産されていきます。また、大型の鑄鉄バルブに関しても、大きいからこそ繊細な神経を使って組立てられています。



▶数多くの部品が自動組立て機によって、次々とバルブの形になっていきます



▲鑄鉄の大型バルブは人の手によって大切に組立てられます



検査・塗装

組上がったバルブは、それだけでは完成品ではありません。大和バルブの考える品質基準を満たす製品だけをお客様へお届けするため、最終段階において綿密な品質チェックが行われます。また、鑄鉄のバルブやストレーナは美しく塗装され出荷の日を待ちます。



▶様々な工程を経て組上げられたバルブをひとつひとつ丁寧に検査していきます



▲塗装段階では、塗装ロボットと確かな技術で美しく仕上げられます



包装・出荷

完成したバルブは最後の出荷工程まで品質チェックが行われてから箱詰めされ、立体倉庫に入庫されます。また東日本のお客様に少しでも早く製品をお届けするため、東京配送センターへも商品が送られます。そしてお客様からの注文があり次第、次々と全国へ出荷されていきます。



▶立体倉庫には4基のエレベーターがあり、製品が自動でピックアップされていきます

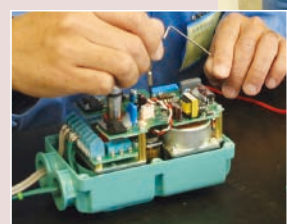
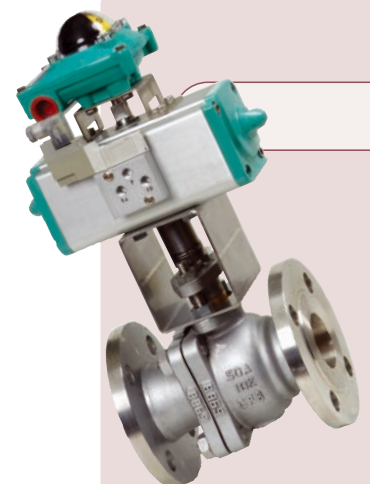


◀東京本社の配送センターにも多くの在庫を常備し、少しでも早くお客様にお届けできる体制をとっています

大和のこだわり

quality of Yamato

新たなところみ ～自動弁～



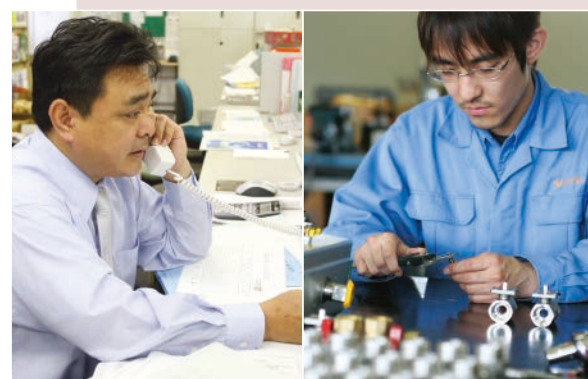
大和バルブではこれまでの手動弁に加えて、新たにビルや工場の様々な制御ラインを支える高精度な自動弁の開発に力を入れています。
『コンパクトで高い信頼性』を製品コンセプトとして、企画から設計・加工・組立・検査までを一貫して管理・生産しています。また大和バルブでは常に従来の既成概念にとらわれることなく、「やってみないと本当の課題は分からない。労を惜しまず一工夫。」を合言葉に、多様なニーズへも柔軟にお応えできるよう、お客様と共に、新たな製品の開発に日々チャレンジを続けています。

品質へのこだわり

大和バルブでは新たな認証取得や社内教育訓練などにおいて、お客様に大和のバルブの製品を安心して長く使って頂けるよう、積極的な品質管理に努めています。本当に必要な機能を見極めて保証すること、お客様の期待する品質レベルを具体化すること、常に迅速に、また本音で対応すること、お客様のご要望に柔軟に対応すること、それが私たちのこだわる品質です。



アフターサービス



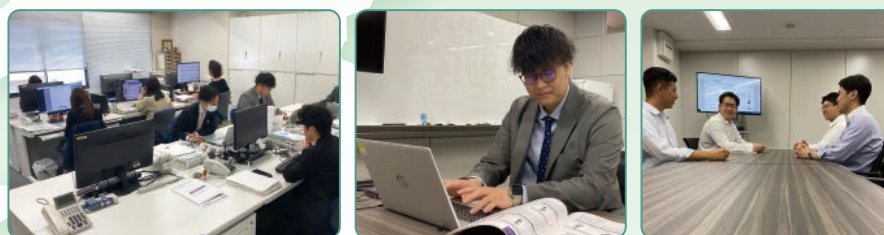
大和バルブでは鋳造から加工、組立、検査、発送、アフターケアにいたるまで彦根工場と本社・各支店との連携により一貫した生産システムを構築し、お客様の満足度を第一に考えております。お客様のご要望に速やかにお答えする体制を整え、お待たせしないアフターサービスを社員全員で考える会社、また、より身近なパートナーとしてどんなことでも相談していただける会社でありたいと考えております。

広がる大和

営業所・事業所のご案内



① 首都圏第1・2営業所



② 関西営業所

① 本 社・首都圏統括支店／首都圏第1・2営業所
〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1
住友不動産大崎ガーデンタワー1階
TEL (03) 3492-6221 (代) FAX (03) 3492-5470

① 東京配送センター
〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-2
大崎ガーデンプラザB1F
TEL (03) 3494-8550 FAX (03) 3494-8509

② 西日本統括支店/関西営業所
〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-15-8 富士ビル6F
TEL (06) 6538-2371 FAX (06) 6532-7186

③ 東日本統括支店/埼玉・北関東営業所
〒350-1114 埼玉県川越市東田町15番5 エルドラド文1階
TEL (049) 265-8445 FAX (049) 265-8446

④ 札幌営業所
〒003-0002 北海道札幌市白石区東札幌2条5-2-1 山忠ビル1F
TEL (011) 816-8280

⑤ 東北営業所
〒982-0011 宮城県仙台市太白区長町1-3-26
ヴェーネ長町203号室
TEL (022) 748-5524 FAX (022) 748-5548

⑥ 横浜営業所
〒231-0035 神奈川県横浜市中区千歳町1-2 横浜THビル305号室
TEL (045) 308-8091

⑦ 名古屋営業所
〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1-26-8 葵ビル7F
TEL (052) 938-6200 FAX (052) 938-6202

⑧ 彦根工場・C&T営業所・彦根営業所・彦根配送センター
〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籠町408
TEL (0749) 28-0643 (代)
FAX (0749) 25-0103 (彦根営業所・彦根工場)
(0749) 25-1579 (彦根配送センター)

⑨ 広島営業所
〒732-0807 広島県広島市南区荒神町2-15
コーポ荒神101号室
TEL (082) 569-5755

⑩ 九州営業所
〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-13-8
九電不動産ビル1F
TEL (092) 707-2056



本社・東京配送センター



彦根工場

グループ子会社

大丸工業株式会社

〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籠町422
TEL: 0749-25-1769 / FAX: 0749-28-2832



大連大丸工業有限公司 大連桜輪国際貿易有限公司

郵編: 116051 大連市旅順区三潤堡鎮許家窑村
TEL: 411-39365508 / FAX: 411-39365509



経営理念

1. 顧客指向による新技術・新製品の開発
2. 社員とその家族の生活安定と向上
3. 地域及び社会への貢献と奉仕

品質方針

1. 顧客ニーズに応える製品作り
2. 新技術・新製品への挑戦
3. 教育・訓練の充実

「大和は今日もたくさんの桜を咲かせます」



Yamato Valve Co., Ltd.
<http://www.yamatovalve.co.jp>



<http://www.yamatovalve.co.jp>